広報 こすど
発行所 小須戸町公民館
新潟県中蒲原郡小須戸町
編集発行人 印刷人 矢部藤三郎

明かるい農村建設を目指す

新農村建設計画施策の実施

我が小須戸町農業において農家が健康で文化的な生活を営むためには、適地、適産、農業の近代化及経営の共同化等を推進し、生産性の向上をはかることが必要でありこれがためには生産基盤の整備と、その上にたつ経営技術の改善を進めることが必要であるため、国が昭和三十一年から五ケ年目標として実施した、農山漁村建設総合対策即ち振興計画で本町は三十五年度に指定を受け、農家の所得の向上と生活の安定をはかることになりました。よつてこれを契期として農業の技術、営農経理等、小須戸町全農民の知識の向上を一層前進せしめもつてよりよい文化的な生活を営むため、この事業に積極的協力をお願い致します。

主なる施策の概要として、左にかかげる事項の関係を重点的に推進する。

一、農業経営の合理化

本町は元来水稲一本の農業経営を行つて来たが最近機械の導入によつて、大家畜が激減し、いきおい堆厩肥の減少に伴い地力の減耗をきたすので全農家に中小家畜を導入し、現金収入を増大し経営に弾力性をもたすと共に、経済の安定向上と自給肥料増産、地力の維持増進をはかることで水田裏作の増収等に家畜飼料作付と換金作物等に球根作付を奨励し農家経済の安定をはかる。

畑作には果樹花卉球根振興し品種の統一改善と、定められた土地の高度利用と再考の余地も多い。その他水稲の耕種改善はもちろん有利な換金作物の導入を図る。

二、青少年の育成

新しい体制への前進において阻害になる要因は旧慣の経営法でありそれを運用する人である。殊に農村における旧殻の打破は青年の豊かな創意と活発な推進力に期待することが大きいので、新しい村づくりにおける青少年を育成するため青年研修所の建設を計画し、農業技術の改善並に生活改善を図る。

三、農家簿記の記帳

農家の生活程度も年々向上し支出の面には不経済支出が増大しつつあることから一ケ年の収入、支出の計画を樹立し、全農家に農業簿記を奨励し農家経済の安定を図る。

その他まだ問題も多いが右の主点を背けいにしこの新農村建設を機会に当町農業発展のための一つの足がかりとなる五ケ年間の振興計画としなければならない。

今年度事業計画は新保果樹集荷所、横川暗渠排水、小須戸町としての種豚貸付である。その他補助事業計画として区画整理は矢代田、鎌倉、暗渠は鎌倉、種もみ催芽所は横川、鎌倉、町として土壌調査施設、青年研修所、球根乾燥集荷施設、飼料調制乾燥、農事放送、矢代田地区林道新設と盛り沢山であるが、予算のゆるす範囲内において、右が三ケ年補助関係計画の全容である。その他融資機関の活用による事業計画も含まれる。尚この新農村計画における経過において町民各位の御協力御指導をあおぐことも多いと思いますのでどうぞよろくお願い致します。（経済課）

時間の励行等を決定

今年度新生活推進協議会

五月六日小須戸町新生活推進協議会総会が公民館においてもたれました。開会時間十五分くらい前までは、出席者の面々もそろわず事務当局側でこの運動の前途を憂慮される感がありましたが、さすがは構成員の方々だけに定刻五分前には五十余名の多数に及び開会に至つたことは、意を強くされたことだと思います。

又反面構成員皆さんの自覚の程も感謝されてよいものであることを深く印象づけられました。

十二月、この協会が設立されて具体的な運動目標を定めていなかつたのですが、機構も漸く整いこれ今年はなにがなんでも昨年のような結果をみたくないものであります。

私達はなんと言つても健康が第一で例え億万の富を積んだとて病人であつてはなにもなりません。悪病に襲われ社会に迷惑をかけたり自分から不幸に陥り悲しみ絶望する前にまず、健康は財産であり財源でありますからお互に協力し合い、努力し合つて悪病に襲われず、みんなが本当に健康で明かるい笑顔で希望に満ちた毎日を送るために環境衛生に一段の注意と努力を払いましょう。

どしどし御意見およせ下さい

五頭の遠望＝白石正夫

環境衛生の向上でみんな明かるい毎日を

矢代田　壺屋徳一

一つプラスにならないことはいった気持で渋々やつている向きも見受けられないこともないようでありますが、すべて自分と家庭の健康を守るためであり、赤痢とか腸チブスといつた伝染病のみならず、ちよつとした油断で一般家庭や飲食関係営業でも中毒事件をおこしやすいときです。しかもこの季節はバイキンを運ぶハエや蚊が繁殖するときでもあります。

こうした季節に向かい環境衛生についてお互に今一度検討して見ようではありませんか。

思えば昨年の暮全町に発生したあの恐ろしい集団赤痢は町始まつて以来の大多数の患者を出し、その中で尊い生命をなくされた方々があつたことは誠に悲しむべき事実でありました。その恐ろしい病魔の蔓延は町当局、保健所、山の手婦人会、その他関係者の並々ならぬ努力によつて最少限度に喰い止めたことは不幸中の幸いでありました。

こうした赤痢の発生は私達に何を教えたことであり動が環境衛生運動としてりましょう。恐ろしい病広まつて来たのは実に好魔の襲来で何ものにもましいことで殊にこれかえがたい尊い生命を無らの季節に、部落会や、くしたり、莫大な経費を消町内会では積極的に活動したり又精神的にも多してほしいものであります。大の打撃を受けたことは多くの人の中にも町内町や各家庭にとつて大きの義理やおつき合いだとなマイナスでこそあれ何てはたまらない。ともあれ今年はなにがなんでも昨年のような結果をみたくないものであります。

私達はなんと言つても健康が第一で例え億万の富を積んだとて病人であつてはなにもなりません。悪病に襲われ社会に迷惑をかけたり自分から不幸に陥り悲しみ絶望する前にまず、健康は財産であり財源でありますからお互に協力し合い、努力し合つて悪病に襲われず、みんなが本当に健康で明かるい笑顔で希望に満ちた毎日を送るために環境衛生に一段の注意と努力を払いましょう。

どしどし御意見およせ下さい

ご挨拶

矢代田小学校長　鷲津忠仁

私今度の異動では多数の学校の中のこの学校へ、多数の教員の中からこの私が……ということは少なからぬ因縁であると存じます。由来小須戸の学校はなかんづく名門の一つでありますから、何時までも実行されないと思います。特に目標、時間の励行」の設定について「誰しもが口にしていながら、何時までも実行されない。特別に時間励行推進員を定めパッ則等も設け強力に推し進めることが望ましい」等積極的な意見もあり、一時間余り熱心な討議の上で次のことが決定されました。

昭和三十五年度小須戸町新生活推進協議会事業計画

目標の設定

「時間の励行」

多数の学校はなかの縁と申しますが県下の教育熱が旺盛であり、学校への協力も極めて積極的で他にあまり類例のない学校と聞き及んでいます上に、前校長さんの足跡があまりにも大きいだけに非才の私果してこの大任にたえ得るかと少なからぬ不安を覚えています。

戦時中「迂回生産」という語をよく聞きましたが、教育という仕事は考えてみると実に遠回りであり正に迂回生産であるようにも思われます。五十年後の地域の姿、百年後の日本の有様を胸に描いてはいるものの、ご同様大きな資本を投入して営々といそしむ子弟教育への努力は非常に気の長い話であり、遠回りのようでもありますが、落ち着いて考えてみるとこれが最も近道であり、これが人間に課せられた最も重大な仕事であると存じます。

毎日通勤の車窓から沿道の景色を眺めながら「学校の仕事も田畑の作物のようであつたら……」と思う事がありますが若しそうであつたら日本の将来は一体どうなることでしょう。昔から「子宝」といわれていますが今更のようにつくづくと名言であると思います。

兎に角ご縁があつて参つたのでありますから全職員共々一生懸命に努力する覚悟でありますのでご高庇、ご鞭撻、ご協力を賜わりますようお願い申上げてご挨拶といたします。

着任のことば

小須戸派出所長　末武九蔵

わたくしは今回五泉警察署から新津警察署へ転勤を命ぜられて、小須戸警部補派出所へ勤めさせて頂くことになりました。

皆様もすでに御存知の如く警察は国民の生命、身体、財産の保護と、犯罪の予防鎮圧及び捜査、犯人の逮捕、交通取締、その他公共の安全と秩序を維持するために日夜の別なく治安確保の任に当つているのであります。従つて警察はどこまでも善良なる皆様方の味方である訳ですから警察と皆様方とは互に手を取り合つて行かねばならないし又行くべきであると思います。ところが一部には「悪いことをしないのに警察へ呼ばれて気持が悪い」とか、「どうも警察へ行くと側から変な目で見られるので工合が悪い」などと言つて警察を敬遠する者もないではない様に見受られるのは残念の事でありますが、その様な考え方は是非改めてもらつて何でも気易く話合う様にして頂きたいと思つております。

つぎに人権尊重という様な立前から警察の仕事もいろ〳〵とやりにくいなつて来た面が相当出て参りまして、限られた警察官だけではその目的を十分に達することは困難な実情であります。たとえば犯人をつかまえるにも相当の手数がかゝり、又折角つかまえたときにはとられた品物は被害者にかえつて来ない様になつていたという様なことが多いのであります。

そこで犯罪の予防ということが大切になつて来る訳でありますが、それには皆様方の御協力をお願いしなければならない面が多いのであります。

この他にもまだいろ〳〵と申し述べたいことがありますが、紙面の都合もありますので又何れかの機会に話合つて行きたいと思います。要は警察と町民の皆様とが一緒に力を合せて犯罪のない、明るい地域社会を築いて行く事だと思います。

わたくしは至つて浅学非才の者でありますが、与えられた職責を果すために今后微力を捧げ、もつて皆様方の御期待に副うべく努力いたしたいと思つておりますから、何卒皆様方の御指導御鞭撻を切にお願いいたす次第であります。

梅雨期の衛生のお話

とき 5月30日　午後1時30分～3時30分

ところ 公民館

話す人 新津保健所　吉田トミ先生　菅原由滉先生

共催役場 公民館

なぎさ

お店のサービス

私はN市から、近くのIさんはS市からこの町へ嫁として来たのですが、先日おしやべりしていたときに、こんな話がでました。

○この町にも××商店会とか△△会というようなものができて、温泉招待や映画等の券を出してお客へのサービスを考えているようだけど、わたしなんか、かえつて五分引とか一割引にしてもらつた方がありがたいわ。

×店としてはどちらだつて同じことでしよう。でも、やつぱりお客さんの中で、知らず〳〵そういうものを楽しむ気持があるから続けているんでしよう。

○雑誌でも附録を当てに買う人もあるようにつてわけー

×まさか、そんな……「券はいらない」つて言えば、その分だけ値引きしてくれる所だつてあるそうよ。

○それにしても、実家の方では、自分の気に入つた物を自由に選んで買えると思うと、なにかきゆうくつな気がして、町で買う気がしなくなるわ。

×小さい町だから、同じ品物で値段が少し位、高いのは止むを得ないとしても、ちよつと店に入つて気軽に立ち去るわけには行かないようね。

○その辺の事は主人がよく知つてるものだから来たばかりの時によく言われたわ。「町を歩く時はわき見をしないこと。店に立ち寄るのは、どうしてもすぐに要るという物があつた時だけ。しかし、もし自分の気に入つた物のなかつた場合は、仕方がないから、その店で一番安い物でも買つて帰りなさい。そうしないと後で〝ただ見〟をするとかなんとか陰口を言われ、うるさいから」つてね。

×まつたく、よそから入つた者のことは、すぐうわさにされるからね。でも土人に言つてやつたわ、「そんなにお店の人に気がねばかりしなくてはならないのなら、次第にお客はほかで買い物をするようになつて町全体の損になるじやないの」つて。

×小須戸はバスの便がよいから、どこへ出るにも全く都合がよいからね。

○ところが主人なんか、案外なれつこになつているのか、それとも、「もの言えば唇寒しつてわけなのか、郷に入れば、郷に従え」と平気なものー

×実はうちの人も初めは町の店から買うのが持ちつ持たれつだ、なんて言つてたんですけど、この間急なお客さんで手が離せないもので、使いに行つてもらつたんですの。ところが買い物が少なかつたせいか店の人がめんどうくさそうないやなそぶりを見せたんですつてー

○それで少しのものを買うのはN市かS市でというように変わつたのですね。

×まだそこまでは考えていないようだけどだいぶ憤慨していたわ。

○少しずつしか買わないようなものでも、度重なると、案外ばかにならないんですよね。

×まあ、今のところ私たちのような考えの人は少ないかも知れないけど、一生この町で暮らすつもりなんだから、もつと気軽に買い物のできる町にしたいわね。

町文化財の ——保存・保護と調査——

小須戸町文化財保存協会の事業

私達の町には皆さんが既に知つておられる、国の重要文化財に指定をされている、茂林寺所蔵の工芸美術品「地蔵尊半迦像（子育延命地蔵尊）」一基があり、この出来栄は全国にも類がない美仏だと謂われております。去る二十八年国費を仰ぎ損カイ箇所の修理がほどこされて、完全な元の姿に復し、その後この保存に万全を期さなくてはならないと言うことから、国、県及び町その他の寄付金で耐火保安庫が建造されて安置されているものであります。

このように国でも相当な経費を投じこれ等重要な歴史上の遺跡建造物又は工芸美術品或は資料等の保全に務めておられるものであり、この町でも、町の宝とも考えられる前記地蔵尊或は未だ知られずにねむつている何かが沢山あるのではないでしようか。

これらの文化財の発見、保存、紹介又は宣伝につとめあわせて町勢の発展に資することを目的として、三十三年春団体有志の参加を頂き小須戸町文化財保存協会が発足されたわけであります。

爾来、この会は微力ながらも目的達成のため活動をいたしてるものであります。その主なるものは矢代田駅構内に文化財案内標識板の設置方を駅側の協力を得て促進新潟鉄道局（現支社）の配慮により経費の全額を局負担で三十四年春実現を見たこと。

ついで調査委員が選任になり県の調査依頼に基き五番町及び鎌倉の「神楽」の調査及記録フイルムの編集。

その他横川、新保地内より発掘された土器の調査記録等未だ五指にも足らない業績ではありますが、今後に期待したいものであります。

尚去る四月十四日この会の総会がもたれ、本年度の主なる事業を左のように定められたことをお知らせしますと共に御協力をお願いします。

一、調査
もつぱら町内にねむれる文化関係資料の収集及び器物の発見その他の調査並に展示

二、団体等の育成
(1)小須戸民謡保存協会助成
(2)五番町、鎌倉神楽の保存を計る

三、施設
重要文化財案内標識板の設置　一ヵ所

時々失に「社会的視野が狭い」と言われ、反発してやりたい衝動にからかれるが、いつもこれに強く抵抗する何物かにぶつかる。それは自ら認める事実であり例え反発しても単なる弁解に過ぎず、自分への慰めに過ぎないと決めつける良心である。漸やくして反発を思いとゞまつた瞬間「何故か？どうしてか？」と純な様に耳うちをされる如き錯覚に陥り、頭中には「努力が足りないから」の声で一杯になる。自分にはその弱点が解つていても、どうやら他人に弱点をつかれると口惜しくなるらしい。憮悩、悲観、反省が混同し涙が出そうになる事もある。それだけに悶々たる一瞬が過ぎれば新らたなファイトも湧いてくる。そして又考える。

私共家庭婦人は一日の大部分を台所にガチヤ〳〵費さねばならない。自分ではもつと努力しなければ……とあせつてばかり居てもやはり立場がこれを阻む。だが一面台所等に費す時間も持たない高級サラリーマンの御婦人、一般上流家庭の御婦人もあると思うが、この方たちはおそらく新聞を読みこなす時間を持たず、ラジオのニュースさえ聞き逃す状態にあると確信する。自分の立場から一般家庭の主婦達の気持や立場を推察し、おせつかい乍ら一つだけ提案したいと思う。（私の場合は家族に相談してやつているのではなく、只自分で企て自分で実行しているに過ぎないが……）先ず結論として、家族の誰かと（二人でも三人でも良い）暫時なる社会科の時間を設ける事である。自分の知らぬ事を家族の誰かが知つている場合が多い。政治面、社会面個々が知つている範囲に話す即ち一人々々が臨時の時事解説者になる事である。

多忙な一日の中に作り出そう
「社会科の時間を」

A子

私の場合は父や母と顔を合す時、或いはお隣りの方が見えられた時等、私はつとめて政治、社会問題を引き出し意見を聞いたり、自分の考えを述べたりして少しでも家庭と言う殻から脱皮したいと……

決して長い時間ではない。常に他人の意見を聞くべくつとめている。

特に時事問題につき明るい人に対してはこと更に真剣になる。「読む」と言う機関は家庭婦人に与えられた知識護得策かも知れないが、少ない睡眠時間を費せば健康を害する結果になり、子供が眠つてしまわねば又夜も読書の時間を逸する。

私はやはり人と論じ合い人と意見を闘わす事に依つて自己をみがき、政治、社会諸々の問題を解き知るべく努力する他なると考えている。父やる母、娘らとの間に社会科の時間を設け、その疑義を私は夫の帰宅後風呂入りを利用し、湯加減を聞き乍らここに又社会科の時間を設ける趣向である。時には夫に幻滅を与える事もあるかも知れぬが、解らぬ事を知り忘れた事を思い出させられ、諸々の話題を論じ合う事に依り一驚一喜したり、例えわずかであろうとも出来得る限り社会的知識を高め社会的視野の狭きを追究されたくないと、けなげなる努力をしているのであるが……。

生気あふれる 新役員決定

町内各種社会教育関係団体

小須戸婦人会
会長　川村　マツ
副会長　森内　幸子
幹事　田中よし子
〃　植木百台子
〃　富所　フミ
〃　松尾　リイ
〃　佐久間ヒサ
〃　大塚　愛子
〃　長谷川淑子
〃　風間　ヤス
〃　押見　ヨッ
〃　岡田ミツエ
〃　五十嵐章子
〃　佐藤　ヒデ
会計　佐久間ヒサ
〃　五十嵐章子
会計監査　森田　フサ
〃　砂井　幸子

尚小須戸町連合婦人会役員名簿は次号に掲載

小須戸町連合青年団
団長　星田　金雄
副団長　野崎　迪夫
〃　未決定
事務局長　三浦源三郎
会計　五十嵐邦雄

体育協議会
会長　吉田林一郎
副会長　橋本　国衛
〃　平間　福治
〃　平間福治
●陸上競技連盟　大森安夫
●卓球協会　保科清一郎　渡辺　欣二
●山岳部　佐藤　昭作　星野　昭吾

卓球協会
会長　橋本　国衛
部長　保科清一郎
副部長　上田　一夫
会計　武田　寛
〃　吉田徳三郎
〃　渡辺清次郎
〃　村山七三郎

山岳会
会長　佐藤　昭作
副会長　星野　昭吾
〃　加藤　三友

野球連盟
会長　五十嵐徳得
副会長　渡辺安喜雄
会計　大関　忠雄
〃　藤田　典介

●柔剣道クラブ　高野藤一　河内博司

柔剣道クラブ
会長　岡田六太郎
副会長　高野　藤一
〃　河内　博司
理事　二十四名
相談役　馬場　直衛
〃　捧　真吉
〃　吉田徳三郎
〃　渡辺清次郎
〃　村山七三郎

●野球連盟　大関　忠雄　藤田　典介

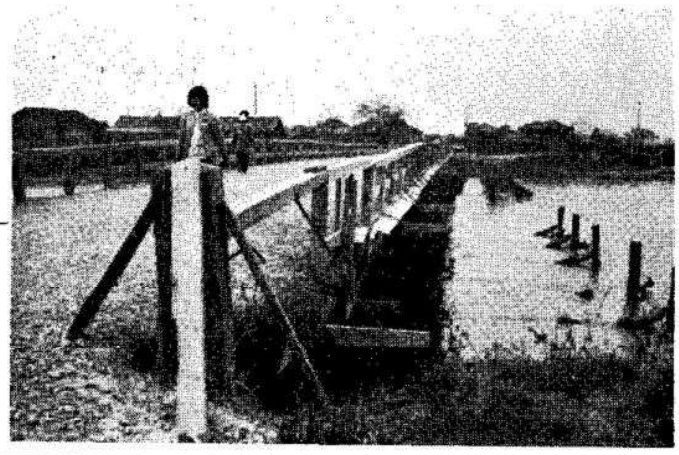
陸上競技連盟 桜の苗木を寄附

渡辺静治さん

うでこきの渡辺静治さんから、小、中学校へ〝東京よしの桜〟の苗木を四十本寄付されたので学校では非常に喜び、厚く感謝の意を表している。

なお各種の行事や催し物でグランドを使用されるよう、十分に注意されたいとのことである。

会長転任のため辞任された為め、余だ新役員の決定をみず。



もうすぐ生まれ代わる小須戸橋

赤ちやんコンクール 優良児決る

去る四月十八日小須戸町の赤ちやんコンクールが公民館に於て行われたが、対象となつた赤ちやん約二百名であつたが審査の結果次の三十名が入賞と決まり表彰式は十三日公民館で行われた。

男児の部
1　鶴巻　一則　龍玄
2　小林　正明　矢代田
3　白井　茂　横川
4　佐藤　厚　鎌倉
5　久保田　博　矢代田
6　中村　昭一　小須戸
7　長尾　敏和　横川
8　乙川　暢彦　新保
9　川瀬　聴　〃
10　保科　隆之　矢代田
11　新木　透ウデコキ　〃
12　保科　正輝　矢代田
13　木村　久明　小須戸
14　横沢　太一　〃
15　轡田　敏博　矢代田

女児の部
1　阿達かずみ　矢代田
2　保科　正美　〃
3　高野　裕子　小向
4　穴沢　京子　矢代田
5　吉田　千春　〃
6　田沢　春美　〃
7　中山佐枝子　〃
8　本合　美香　小須戸
9　小柳　浄子　横川
10　野崎　恵子　〃
11　渡辺　直子　小須戸
12　土田　康子　天ケ沢
13　保科　淳子　矢代田
14　村山友和子　〃
15　重光　基美　鎌倉

ご用心！

当面の防犯心得について

これから農繁期となつて参りますと共に交通事故や溺死の季節になつて参りましたので次のことを守つて下さい。

一、留守にするときは近所の人に頼むと共に戸締をよくして下さい。

一、押し売りが来たときは品物を見る様なことをせずに直ぐに断つて下さい。それでも無理を言つたときは直ぐに警察へ届けて下さい。

一、幼児が池や小川の附近で遊んでいて誤つて溺死する事故の多い季節ですから御注意下さい。

一、自動車の速度違反が多い実情です（特にバイクと軽自動車）これは事故のもとですから法定速度で運転して下さい。

一、自動車の路上放置（青空車庫）や自転車店や魚屋その他の商店の一部の店先に物が放置されていて交通防害となつているものがありますから取除く様御注意下さい。（このことについては交通安全協会新津支部小須戸班や運転者協会の方からも取締強化の要望があつたものです）。

第一回 小須戸・白根 親善釣大会

成績

とび石連休の続く五月一日、晴天にめぐまれ小須戸、白根の親善釣大会が引越（白根温泉）地内で行われたが、参加人数小須戸二十八名、白根二十四名であつた。成績は左の通り

一、釣上げ量
小須戸　二貫六百八拾匁
白根　二貫三拾匁

入賞者
団体賞　小須戸愛鱗会
大魚賞
一等　高橋　進
二等　吉田　義人
三等　岡田　良平
以上　小須戸

大量賞
一等　五十嵐松雄　白根
二等　森田吉之助
三等　吉田　義人
以上　小須戸

新保分館だより

さる三月二十八日午後一時より日報論説委員、中沢物吉先生より「農村の実体」と題し、今までの農村、今後の農村経済について又実例をしめし話され、家計簿のつけ方など、農村生活に必要な事がらを約四時間にわたり、約六〇名の参加者があつたが、本当に良い勉強になつた。又これを最後に三十四年度の新保分館事業は終り、今年度事業に入つたのである。

料理講習会

（既製品を使つたおそうざい）

とき　5月22日　午後1時～3時30分
ところ　公民館
おしえる人　新潟クッキングスクール　吉田秀子先生
主催　公民館

野山を愛護いたしましよう

県商工労働部

春です。野に一山に一のシーズンです。みんなで国立、国定、県立等の自然公園を愛護するため次のことを守りましよう。

○公園内の植物を保護しましよう。
○紙屑や食べがらは各自が始末しましよう。
○山小屋や指導標を大切にしましよう。
○残火の始末をよくしましよう。
○お互に他人の迷惑になることはやめましよう。

五月新刊書のお知らせ

◇雄とんび物語　山岡荘八
◇もう手遅れ　源氏鶏太
◇男というもの　円地文子
◇新安保条約の全貌　平田善介
◇小説　天皇裕仁　小泉　譲
◇男らしさ、女らしさ　大槻憲二
◇加藤清正(三)　村上元三
◇〃(四)　〃
◇朱の花粉(二)　舟橋聖一
◇裸の日本人　佐藤忠男
◇十代、この傷ついた記録　西日本新聞社社会部
◇罠　夏堀正元
◇12歳は大人である　伊藤隆文
◇ゼロの焦点　松本清張
◇これが空飛ぶ円盤だ！　訳　浦松佐美太銀
◇積みすぎた箱舟　宮田文子
◇スカラベ
◇二日酔よこんにちは　訳　田村隆一
◇幼児のためのお話　三　編　上沢謙二
六五日
◇現代女性講座(五巻)　編　角川源義
◇財布の命　山手樹一郎
◇酒竜伝　大野葦平
◇私本太平記(五巻)

新購入 スライド

バンビ　上、下
マッチ売りの少女
砂漠は生きている
びんのロのたび
アリババと四十人の盗賊(上)(下)
エジソンの少年時代
豊臣秀吉の少年時代
牧野富太郎
わが家を明るく
若人の幸福は
以上　本館分十二本

即興詩人　(上)(下)
福沢諭吉
三つのねがい
シンデレラ
デイビークロケット
(鹿皮服の男)
以上　小須戸分館分六本

おくやみ

死亡者
矢代田　本多　タセ
東町　森田　ヨエ
諏訪町　荒木　亀治
矢代田　田沢　治平
栄町　原　作治
上中野　川瀬　ヒロ
天ケ沢　伊丹　トリ
上稲荷　日根　和恵
新保　風間　ミサ
泉町　鈴木ミユキ
横川浜　小柳　喜一
横町　内山　勝善
東蔵町　田中　栄松

百千鳥

小須戸町俳句同好会

春耕の鍬新しき紺絣　杏水
隣り田の水にぬらして畦を塗る　庄三郎
日曜の母校しづかに囀れり　水月
大苗床漸く出来てよりの雨　山葵
聴きすてゝおかれぬ花の噂哉　一陽
初桜前校長となりし人　香月
草の芽や静かに濡るゝ午後の雨　竜朗
ほつほつと耕人見ゆる春田かな　向日葵
読経永し苗床がまた気にかゝる　虚秋
雪解の水洋々と信濃川　秀水
裏門を閉し日脚伸ぶ　旺資
麦青々建前え木遣勇ましく　流水